

中野市立小中学校外国語指導助手派遣業務に係る公募型プロポーザル 審査要領

1 目的

本要領は、中野市立小中学校外国語指導助手派遣業務に係る公募型プロポーザルにおける最適候補者及び次点者の選定に当たり、以下に定めるもののほか、必要な事項について定めるものとする。

- (1) 中野市立小中学校外国語指導助手派遣業務に係る公募型プロポーザル実施要領
- (2) 中野市立小中学校外国語指導助手派遣業務仕様書

2 審査委員会

最適候補者及び次点者の選定は、中野市立小中学校外国語指導助手派遣業務に係る公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）において行う。

なお、審査委員会の審査委員は、審査の公平・公正性を確保するため、審査結果に合わせて公表する。

3 参加資格の確認

中野市（以下「市」という。）は、参加表明者から提出された参加表明書に基づき、参加資格の適格を確認し、審査委員会に報告するものとする。

4 企画提案書に係るヒアリングの実施

提出された企画提案書の内容を確認するため、次によりヒアリングを行う。

なお、企画提案書提出者が1者であっても実施する。

(1) 期日

令和5年1月23日（月）

(2) 時間

企画提案書提出者に別途通知する。

(3) 会場

中野市三好町一丁目3番19号

中野市役所（詳細は別途通知する。）

(4) ヒアリングの方法

ア ヒアリングの順番は、企画提案書の提出順とする。

イ ヒアリングへの出席者数は1者につき3人以内とする。

ウ ヒアリングの時間配分は次のとおりとする。

提案説明 20分以内

質疑応答 10分程度

(5) その他

ヒアリングは、非公開とする。

5 評価点

審査委員会は、企画提案書、ヒアリングの内容及び提案価格から評価点を算定する。

企画提案評価及び提案価格評価に配分する得点は次のとおりとする。

評価項目	評価配点	ウエイト	備考
企画提案評価	700点	70%	100点×7人
提案価格評価	300点	30%	
総合計	1000点	100%	

※審査委員一人当たりの配点及び評価項目は別紙「評価項目及び評価基準」のとおりとする。

6 評価方法及び手順

(1) 企画提案評価

ア 別紙「評価項目及び評価基準」に基づき、審査委員が評価を行う。

イ 各項目の評価点は、各審査委員の評価点の合計とする。

(2) 評価点が基準に満たない場合の取扱い

業務の確実な履行を確保するため、企画提案評価の評価項目に0点の項目がある場合は失格とする場合がある。

(3) 提案価格評価

ア 企画提案書提出者の提案価格見積書の封書を審査委員長が開封し、全審査委員により提案価格見積書の提案額（総額）を確認するものとする。

イ 次により評価点を算出する。

提案価格評価点＝配点×最低提案価格／当該提案価格

なお、提案価格評価点は、算出した得点の小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで求める。

(4) 評価点の算定

企画提案評価点と提案価格評価点の合計を評価点とする。

7 最適候補者及び次点者の選定

(1) 審査委員会は、評価点が最も高い者を最適候補者、次に高い者を次点者として選定する。

(2) 評価点が同点の場合は、企画提案評価点が高い者を上位とする。

(3) 上記(2)においても同点の場合は、くじ引きにより選定するものとする。

8 最適候補者及び次点者の決定

市は、審査委員会の選定の結果を受けて、最適候補者及び次点者を決定する。

評価項目及び評価基準

1 企画提案評価

評価項目	評価基準	配点
会社概要、 業務実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の基本理念、業務内容等が本市の求める業務の目的の達成に適しているか。 ・業務遂行のための適切な体制（担当体制、役割分担）となっているか。 	10
実績	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語指導助手の派遣業務について、豊富な経験や実績を有しているか。 	10
外国語指導助手の 採用体制	<ul style="list-style-type: none"> ・採用基準（児童生徒に対する資質、学歴資格、日本語能力の条件の明確化など）及び採用方法は適切か。 ・雇用の安定性（本業務における採用スケジュール含む） 	10
外国語指導助手の 研修体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の質を確保するための研修体制が確立しているか。 ・外国語指導助手の指導力の定期的な確認及びフォローアップ体制は整っているか。 	10
外国語指導助手の 管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTの勤務状況確認及び業務評価を適切に実施し、評価結果を適切に活用しているか。 ・日常生活の支援も含め、外国語指導助手からの連絡体制等、労務管理体制は適切か。 	10
教育委員会及び 学校との連絡体制	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣元及び外国語指導助手との連絡体制は適切か。 	10
危機管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・欠員が生じた場合の補充体制、事故や災害等に関する管理体制や保障体制は適切か。 ・緊急時や業務内容の変更に対し、迅速な連絡体制が整備されているか。 	10
授業及び 教職員への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に対応した教材・教具の開発や指導方法等の支援方法が具体的に示されているか。 ・教職員との事前の打ち合わせや事後の振り返りなど、授業を円滑に進めるための準備等が適切であるか。 	20
法令順守体制	<ul style="list-style-type: none"> ・業務上知り得た個人情報や学校運営に関する情報等に関して、守秘義務及び情報漏えい等への対応が確立されているか。 ・外国語指導助手派遣業務を受託する上で各種法令等を遵守する内容となっているか。 	10
合 計（1人）		100
評価配点（100点×7人）		700

<採点基準>

特に優れている…配点×1.0、優れている…配点×0.8、相当…配点×0.6、やや劣る…配点×0.4、劣る…配点×0.2、評価できない：配点×0.0

2 提案価格評価

評価項目	算出方法	配点
提案価格（総額）	価格評価点＝配点×最低提案価格／当該提案価格	300

※算出した得点の小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位まで求める。